

平成29年度 高松小学校教育プラン

学校教育目標

進んで学び 心豊かで たくましい
「高松っ子」を育成する

本県教育の目標
いばらき教育プラン
鹿嶋市教育目標

た くさん
か ながえ
ま なびあい
つ づける

キーワード
○すべては子どもたちのために
○子どもの可能性を
最大限に引き出す

めざす児童像

- 自分のよさ 友達のよさ 高松のよさが分かる子
- 礼儀正しく 思いやりのある心をもって接することができる子
- 自分のすべきことが分かり 自ら取り組むことができる子
- みんなと仲良く協力し合い 楽しく生活できる子
- 夢や希望をもち その実現に向けて粘り強く努力する子



めざす学校像

- ◎家庭・地域との絆を深める「地域とともにある学校」
- ◎子どもたちが安心して楽しく学べる学校
- ◎授業の改善・充実を図り子どもたちの学力を伸ばす学校
- ◎関係機関・専門家等と連携した教育活動ができる「チーム学校」
- ◎教師が自信と責任をもち安心して教育に取り組める学校

めざす教師像

- 研修を積み重ね、様々な知識を身に付けた指導力のある教師
- 子どもの気持ちに寄り添い、心身の状態に気づける教師
- 子どもの良いところを見つけ、夢や希望を持たせられる教師
- 子どもを引きつける魅力ある教師
- 子どもを笑顔にさせる明るい教師

絆づくり

- (1) 共感的な人間関係の構築に努めます。
- (2) 子どもを中心に据えた学校と地域の連携に努めます。
- (3) 教育活動の積極的な情報発信に努めます。

居場所づくり

- (1) 児童が安心でき、自己存在感や充実感を 感じられる場づくりに努めます。
- (2) 日々の点検や保護者、地域との連携強化を通して、学校内外の安全管理の徹底に努めます。
- (3) 規範意識の育成に努めます。

授業づくり

- (1) 9年間を見通したカリキュラムの編成に努めます。
- (2) 主体的・対話的で深い学びを取り入れた授業の実践に努めます。
- (3) 教職員の意識・指導力の向上・指導体制の充実 に努めます。

研究主題

- 自分の考えを分かりやすく伝え、主体的・協働的に学ぶ児童の育成
～表現活動を充実させた授業づくりを通して～
- 学びの連続性を重視した小中一貫教育の推進

小学校理科教科担任制モデル校

小中一貫教育推進パイロット地区